

「ひきこもり問題を考えるフォーラム in 鳥取」開催要領

1 背景

「8050問題」といったひきこもりへの関心が高まる中、就学や就労などの社会参加や対人交流に不安があり、自宅を中心とした生活を送らざるをえないひきこもり状態にある方への支援は、社会全体で対応すべき重要な課題となっている。

2 目的

今後のひきこもり対策の推進には、ひきこもりに対する正しい理解を深め、身近な地域でひきこもりに悩む本人等を早期に把握し、適切な支援につなぐことが重要であることから、広く一般の方を対象としたひきこもりに対する正しい理解の普及を目的に開催する。

3 日時

令和元年8月27日（火） 午後1時30分から4時まで

4 場所

倉吉交流プラザ（倉吉市駄経寺町187-1） 2階 視聴覚ホール（150席）

5 対象

広く一般の方（※どなたでも参加可能）

6 内容・講師等

時間	内容	講師等
13:00	受付	
13:30	開会 主催者挨拶	
13:35	基調講演 「ひきこもりの正しい理解と支援」	新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授 斎藤 まさ子氏
14:45	(休憩)	
14:50	報告① 「県内のひきこもりの実態」	鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊氏
15:15	報告② 「県内のひきこもり支援の実際」	とっとりひきこもり生活支援センター 代表 山本 恵子氏
15:40	経験者の語り 「ひきこもりからの回復」	ひきこもりを経験された方
16:00	閉会	

7 主催

鳥取県